

# まるごとだより 第3号

にぎわいある農村をみんなで守り育てよう

様々な活動が行われました！（平成19年度の活動事例）

## 目次

～「まるごと」に  
よせて～  
甲良町 山崎義勝 町長

活動紹介  
「木浜の資源環境を守る会」  
(守山市)

活動紹介  
「小佐治環境保全部会」  
(甲賀市)

お問い合わせ先



発行 (2008.6)

滋賀県世代をつなぐ農村  
まるごと保全地域協議会

〒521-1224

東近江市林町601番地  
水土里ネット滋賀内

電話 0748-42-4806

FAX 0748-42-5574

Email: kyougikai@shiga-

nouson-marugoto.com



にぎわう農村をみんなで  
守り育てよう

こんな声が活動組織から聞かれました！

- ・農村を保全する機会が得られ、農業の様々な恵みにふれあえてよかった。
- ・作業は大変な面がありますが、若い世代が立ち上がるなど集落が一丸となって地域を守る気運が生まれ、集落が賑やかになりました。
- ・農家として大切な水田を預かっていることを再確認しました。

## お知らせ

今年の活動予定をたて  
ましょう！（「年間活動  
計画」等の作成）

「点検」や「機能診断」の  
結果から、今年の活動予  
定を決めましょう。

（ポイント）

- “施設別点検・機能診断  
チェックリスト”を活用す  
れば整理が容易です。
- 点検、機能診断で異常  
がなかった場合も、写真  
を撮りましょう。（活動を  
実施しなくても良かった  
証となります。）



この水路は  
異常なし！



「点検」 「機能診断」



組織内で作業予定を話  
し合ってください。



## ～「まるごと」によせて～

甲良町 町長 山崎義勝

（滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全地域協議会 副会長）

皆さんにおかれましては、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」の取り組みに一方ならぬご努力とご尽力されていることに敬意を表します。

平成19年度は「まるごと」の初年度でもあり情報が少なく本対策の取り組みについて大変混乱した1年でしたが、これを乗り切ったことで基礎もでき、今後が期待されるとうところ  
です。

甲良町の「まるごと」は、平成18年度に集落ミーティングで積極的に推進し、共同活動に  
は全13地区の内、11地区が参加し対象農振農用地面積は573ha、実施率は83%、環境  
こだわり農業は8地区9団体が参加し実施面積は142haとなりました。

さて、甲良町では昭和59年度に策定された農村  
景観形成構想の実現のため県営水環境整備事業  
で分土工親水施設や親水性水路を整備し、「せせ  
らぎ遊園のまちづくり」が住民主体の活動によって  
取り組まれてきました。

皆さんの地区では農村環境向上活動の推進に  
苦勞されていると思いますが、生態系保全や



## 活動紹介

このはま

木浜の資源環境を守る会（守山市）  
会長 北村 孝司

守山市木浜地区は、琵琶湖に面した  
150ヘクタールの平坦な農地が広がる集落で  
す。水稻・麦・大豆を中心とした土地  
利用型農業を展開しています。『木浜  
の農地は木浜で守る』を合い言葉に、  
県内でも早い段階から集落営農に取り  
組んできました。

琵琶湖に面していることから、環境  
に配慮した営農意識も高く、『農を守  
り育む環境づくり』を目指し、平成10  
年度から水質保全対策事業に取り組  
み、農業排水の循環システムや自然生態系  
を利用した浄化施設などの整備を実施  
し維持管理に努  
めてきました。

平成19年度か  
らは「世代をつ  
なぐ農村まるご  
と保全向上対  
策」に取り組み



農地等の資源をみんなが生き生きと  
暮らせる木浜  
集落共有の財  
産として次世  
代に引き継い  
でいきたいと  
考えていま  
す。そのた  
め、芝桜の植栽や、木浜ウォークリーなど  
のイベントを通じて集落の共通理解を深  
めてきました。

営農活動では、71名のエコファー  
マーが中  
心となって、「環境こだわり米」を  
平成19年度は集落作付け面積の過半  
で生産し、平成20年度は全面積での  
生産を目指して栽培を開始していま  
す。

眼前に広がる「母なる琵琶湖」で  
は、開発による環境の変化が大きな  
社会問題となっています。私たち農  
業者も、琵琶湖の水質に配慮した営  
農活動を地域全体で取り組み、集落  
の水稻全面積で安心・安全の環境こ  
だわり米の生産を推進していきま  
す。



景観形成活動にはこの施設の維持管理活動が適用できるため比較的容易に要件を達成されています。これも長年取り組んできた農業農村整備事業の賜物と思っています。

また、「せせらぎ遊園」の発展的取り組みとして

- ①緑の回廊・・・各地区や分水公園を結ぶ道路の路肩や幹線排水路の法面にカバープランツのヒメイワダレソウを植栽し、除草労力の軽減及び危険作業からの開放と農村景観形成を図る
  - ②せせらぎの水質浄化・・・町内金屋地区で間伐材利用によって生産される竹炭を用水路や排水幹線に設置し水質浄化を図る
- の2つの取り組みを参加全11地区で行うことになり、これが町全体計画に基づく高度な取り組みと認められました。
- その他、基礎活動や農地・水向上活動については、農業組合等が中心になって活動しています。

これまで培ってきた地域財産や「まるごと」の経験、町内の歴史・文化・自然を利用し、農業振興・地域活性を図るため地域密着型の産業興し施策として国道307号沿いに「ふるさと交流村計画」を推進しています。

これからも農業を中心にした諸施策を積極的に進め、町民に夢と希望を与える住民主体のまちを推進していきます。



## 質問コーナー

(質問)  
水質保全の活動に「大雨前等の排水路の泥上げ」がありますが、通常の泥上げとどう違うの？

(答え)  
大雨が降ると排水路に貯まった泥が一気に流れ出し、琵琶湖に悪い影響を与えます。このため、あらかじめ大雨が降る期間の前に泥上げをします。



(質問)  
水質保全の活動に「各水田における適正な水管理」がありますが、どんな活動をすれば良いの？

(答え)  
農業用水を大事に使っていただき、水田から農業濁水の流出を防止する活動で、水口や尻みとをしっかり管理してください。  
※共同活動では、浅水代かきは該当しません。



## わたしたちも頑張っています！



### こさじ 小佐治環境保全部会（甲賀市） 会長 橋本 勉

当地区は約300万年前の古琵琶湖層が広がり、自然の恵みが蓄積したこの土壌により、粘りのある独特の滋賀羽二重糯が作り出されます。小佐治農事改良組合組織の中にECO長寿もち米部会を作り平成16年より県下で始めて環境こだわり農産物認証制度によるもち米の栽培に取り組みました。

もち米は小佐治のもち工房とJAに出荷しており、もち工房で加工された環境こだわり滋賀羽二重糯100%使用の「ECO長寿もち」は、県内外で大好評で「安心、安全でこんな美味しいもちは始めて」と喜んでいただいています。



種子の温湯消毒

滋賀羽二重糯は倒伏しやすく、稲の病気に弱い欠点があり、地域の人はもち米作りを敬遠されていました。ここの美味しいもち米を何とか特産として伸ばしたいと常々感じていたその時、この制度が生まれ解決してくれると思いき、この制度について研究しました。化学肥料窒素成分量4kg/10a以下、合成農薬7成分以下という基準値は、ここの土壌からして十分可能であることが判明し、積極的に取り組みました。その結果、品質も安定し、うま味のあるもち米が穫れ、栽培面積も地域の1/3を占めるまで増加しました。

世界の食糧事情が大きく変わる今日、日本の農業者の責任は大きく食の安全と供給を安定し地域の環境を良くして、世代をつなぐ農村にして行きたいと思っています。



活動組織で開設されたホームページを紹介します。

おき  
樺の郷・隠岐保全委員会  
(甲賀市甲賀町隠岐)  
[ホームページアドレス]  
[http://www.kouka.ne.jp/~w1022058/hozenn\\_top/hozenn\\_top.html](http://www.kouka.ne.jp/~w1022058/hozenn_top/hozenn_top.html)

みどり  
愛・水土まもり隊  
(甲賀市甲賀町大久保)  
[ホームページアドレス]  
<http://midorimamoritai.dip.jp/index.html>

いい  
飯農村環境保全隊  
(米原市飯)  
[ホームページアドレス]  
<http://www.ii-yama.com/index.html>

いたべ かわけ  
飯給の里河毛まるごと保全隊  
(湖北町河毛)  
[ホームページアドレス]  
<http://www.geocities.jp/itabenosato/index.html>

## 編集後記

この“たより”には、皆さんの取り組みをたくさん掲載したいと考えていますので、ご協力をお願いします。

また、本年度は、技術研修会や活動に役立つマニュアルなどの作成を予定していますので、是非活用下さい。

## 本対策にかかるお問い合わせはこちらまでお願いします

[本部事務局]

- 滋賀県土地改良事業団体連合会(水土里ネット滋賀)  
事務所: 東近江市林町601番地 (TEL)0748-42-4806 (FAX)0748-42-5574
- 滋賀県農政水産部  
農業経営課農産ブランド推進室 (営農活動担当)  
(TEL)077-528-3890 (FAX)077-528-4882  
農村振興課にぎわう農村推進室 (共同活動担当)  
(TEL)077-528-3963 (FAX)077-528-4888

[支部事務局] 共同活動担当: 田園振興課 営農活動担当: 農産普及課

- 湖南支部(南部振興局内)  
田園振興課 (TEL)077-567-5415 (FAX)077-564-2510  
農産普及課 (TEL)077-567-5412 (FAX)077-562-8144
- 甲賀支部(南部振興局甲賀県事務所内)  
田園振興課 (TEL)0748-63-6121 (FAX)0748-63-6139  
農産普及課 (TEL)0748-63-6126 (FAX)0748-63-2983
- 東近江支部(東近江地域振興局内)  
田園振興第一課 (TEL)0748-22-7722 (FAX)0748-23-4912  
農産普及課 (TEL)0748-22-7714 (FAX)0748-22-1234
- 湖東支部(湖東地域振興局内)  
田園振興課 (TEL)0749-27-2222 (FAX)0749-24-6229  
農産普及課 (TEL)0749-27-2213 (FAX)0749-23-0821
- 湖北支部(湖北地域振興局内)  
田園振興課 (TEL)0749-65-6620 (FAX)0749-64-1597  
農産普及課 (TEL)0749-65-6613 (FAX)0749-65-5867
- 高島支部(高島県事務所内)  
田園振興課 (TEL)0740-22-6037 (FAX)0740-22-4393  
農産普及課 (TEL)0740-22-6025 (FAX)0740-22-3099
- 大津支部(大津合同庁舎)  
耕地課 大津地区担当 (TEL)077-528-3955 (FAX)077-521-5057  
農業経営課 大津地域経営指導担当 (TEL)077-522-3736 (FAX)077-522-9881

## 滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全地域協議会

- 本協議会は、活動組織への支援をはじめ、採択手続きや交付金の交付事務などを行っています
- 書類作成にかかる参考資料や活動事例などの情報をホームページでお知らせしています。

滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全地域協議会ホームページ

<http://www.shiga-nouson-marugoto.com/index.html>

